

# よつばの手紙



特集

地域 × 女性 × 農業



市内企業レポート  
さんかく図書室  
行ってきました  
おうめの散歩道  
現場の芽  
人のわ



青梅市男女平等情報紙 No.18

## 特集

# 地域 × 女性 × 農業

西多摩地域のなかで最も農家の数が多い青梅市。市内では畑や果樹園が多く見られ、青梅市産の野菜や果物はスーパーや直売所などで売られています。

今回は身近な存在である農家のなかでも女性で結成されている「グリーンプラム」にその活動と青梅市の農業についてうかがいました。

グリーンプラムのメンバー  
ふれあいデー2017(平成29)年10月



カリフラワー

### グリーンプラムとは

#### ―農家の女性のつながり―

市内で農業を営む女性が、扱っている生産物の垣根を越えて集まったグループです。

初めて総会が開かれたのは2001(平成13)年ですが、グリーンプラムとしての活動は、その前から行われていました。

結成のきっかけは各農家を回り農業のアドバイスをしている東京都西多摩農業改良普及センターの職員(普及員)の「市内の農家の女性が地域に出て、農家の女性同士の横のつながりが深まり女性が活躍できるように」という思いからでした。

### グリーンプラムの活動

#### ―新しいことにもチャレンジ―

講習会や勉強会を行っています。多い時だと年6〜7回開催されます。

グリーンプラムが誕生したところから、会員による簡単な菓子作りやうどん作り教室、外部講師によるパソコンでのポップ作り、帳簿つけの講習会などさまざまな活動が行われてきました。

最近では、カリフラワーなど目新しい野菜の栽培方法の勉強会を行い、その後、実際に育てて収穫し、それをグリーンプラムのロゴマークシールを貼って直売所などで販売しました。

昨年はペコロスの栽培を行いました。身近ではないペコロスの食べ方を消費者に伝えられるよう収穫したペコロスを使った料理の講習会も行いました。

農産加工の機械の講習や農業機械の使い方講習といった機械に関する講習会も行いました。

会員内で教えあう寄せ植え教室や、青梅産大豆を使ったみそ作りも楽しみながら行っています。

また、個人的にグリーンプラムの講習会で紹介された野菜の種を取り寄せて育てたり、農産加工の体験工房を訪れ、ゆず胡椒やゆずポン酢などの加工製品についての講習会を年間行事に組み込んだりと、みんな農業に対して新たな取り組みにチャレンジしています。

メンバーの興味のあることが講習会や勉強会の案になり、専門の講師を探す場合は普及員などに相談しています。また、普及員からの提案で行われる講習会もあります。

東京都農林水産振興財団青梅庁舎（旧畜産試験場）の「ふれあいデー」にも毎年出店しています。会員がそれぞれ収穫した野菜や苗、シフォンケーキなどの加工品を持ち寄り販売します。

「ふれあいデー」の出店に備えて効果的なディスプレイの仕方についての勉強会を行ったこともありました。

グリーンプラムの集まりは家業が忙しくないときや、育児や介護などの合間にそれぞれ無理のないよう参加をしています。



グリーンプラムの農作物はこのマークが目印です

### グリーンプラムの特徴

#### ―新しい発見で広がる知識―

グリーンプラム誕生から今も普及員とともに市の担当者もサポートしています。そのため最新の農業の情報を得ることができ、農業組合から得る情報と同じものもありますが、家業のなかでは得られない幅広い農業に関する情報もあります。

メンバー同士での会話からも、扱う生産物が違うと肥料や育成方法も違うため新しい発見があり知識が広がります。グリーンプラムに所属しているからこそ入手できる情報がある、というのはグリーンプラムの強みだと思います。

### 集まることが楽しみに

#### ―農業でつながる仲間―

グリーンプラムで集まると農家の女性ならではの悩みや情報交換ができるのがうれしいことです。「爪の間の土をどう落とすか」というような会話は近所やママ友とはなかなかできませんが、グリーンプラム内ではそのような会話が当たり前になります。家業だけに専念しては出会わなかった市内の女性農家さんと交流できることも楽しいです。

農業を家業とする女性同士が同じ価値観で話ができるということ、農家の女性、とくに全然違う環境から農家に嫁いできた女性の孤立を防げると思います。

#### ―農家の女性としての一歩―

#### ―女性ならではの目線を生かす―

農家では、男性が農作業を行い、女性は家庭を守る、という考えがまだまだ浸透していて、女性が地域に出る必要性はありませんでした。

経理などで家業を支える女性もいますが、市の農業委員など表に立つのはほぼ男性でした。

### グリーンプラムメモ

#### ―キュウリやトマトなどを植える時期―

4月になるとキュウリやトマトなどの苗が販売されますが、畑に植えるのはゴールデンウィーク過ぎがおすすめです。遅霜にやられてしまうのでもし植えるなら霜対策を万全に！

ポット苗は日当たりのいい軒下で管理してください。ただ、ゴールデンウィークを過ぎてしまうと品薄になってしまうので購入時期にはご注意ください。



女性は家のなかにいることが当たり前、という考えのなかで、農業産業に積極的に関わられる場としてグリーンプラムに所属することは農家の女性にとって大きな一歩だと思います。

グリーンプラムは主にメンバーが口コミで会員を増やしています。娘や息子の妻にもぜひ所属を勧めたいところです。



夏野菜料理講習会の様子

青梅の産業について  
―自然を生かした農作物―  
青梅市は山間部や平野部があり、地形にバリエーションがあります。そのため一つの農産物に特化せず場所によりいろいろな作物が生産できます。なかなか知られていませんが、養豚場、鶏卵場、酪農場もあります。  
「青梅といえばこれ」という農産物がないといえばそれまでですが、条件が合えばいろいろなものが生産できる、ということが青梅の農畜産業の特徴です。  
市内で作られたコメや野菜が学校給食の食材となり紹介もされていますが、食を通じ市内の農畜産業の幅の広さを実感してもらえればと思います。

グリーンプラム  
メモ

―花を楽しむために―

野菜の場合は汚れを取って光合成をうながすために、上から洗い流すように水をかけるものが一般的ですが、パンジーやバラなど花を楽しむ植物は、花の色や形を長持ちさせるために根元に水をあげるとよいですよ。

雨などで濡れてしまったら、水滴を優しく振り落としてください。

今年はビーツの育て方と、  
ビーツの調理実習を予定しています。  
入会体験できます！

―グリーンプラムへのお問い合わせ―  
東京都西多摩農業改良普及センター  
0428-31-2374  
青梅市役所経済スポーツ部農林水産課  
0428-22-1111

さんかく図書室



**DVD** クニ子おばと不思議の森 NHK エンタープライズ

宮崎県椎葉村に住む椎葉クニ子さんは、ご先祖様から伝えられた種を残すため、昔ながらの焼畑農業を今なお受け継いでいます。

森を焼くには、まず、山の神様と火の神様に祈りを捧げ、火を入れます。焼く場所は毎年変え、4年間畑を作り収穫したら、その土地は森に戻します。このサイクルを30年ごとに繰り返し、森が新しく生まれ変わります。

クニ子さんは毎日野山を駆け巡ります。野草やキノコなどの自然の恵みを受けるだけでなく、木々の声に耳を傾けることで、古い森を見つけます。そこが次の焼畑の場所となり、森の再生の手助けとなっているのです。

農家かあさんのおいしい365日

塩沢慎 / 淡交社

15軒の農家のおかあさんとその家で育てている農作物の料理が紹介されています。日々その食材に触れている農家は、おいしい食べ方をよく知っています。失敗しない目玉焼きの作り方やダイコンのパンケーキ、コマツナごはんなど、シンプルだけど素材の味を生かしたレシピを教えてください。

農業を始めるきっかけは、自給自足に憧れていたから、嫁ぎ先や実家が農家だったから、とさまざまです。けれども、農業に対する真摯な姿勢と明るい笑顔は共通しています。



『クニ子おばと不思議の森』『農家かあさんのおいしい365日』は、青梅市中央図書館で所蔵しています。電話番号 0428-22-6543

## 市内企業 レポート



# 部品加工から装置組み立てまで、 社内で一貫生産



ほづみ まさみつ

株式会社忠光製作所の穂積雅光社長に自社で取り組まれている活動についてお話をうかがいました。代表取締役社長 穂積 雅光さん

### 事業内容

弊社は板金プレス加工メーカーとして、昭島市に1963(昭和38)年に創立しました。その後、1979(昭和54)年に青梅市新町に移転し、機械加工部門と設備製造部門へ事業を展開して、お客様の多様なニーズにお応えすべく、日々活動をしています。

長年培ってきた金属加工と設備機器製造の経験と技術を生かし、お客様のお役に立つパートナー企業として新時代における部品加工から装置組み立てまでを社内で一貫生産する「ワンストップサービス」を徹底追及しています。

### 会社の取組

弊社には、技術職、資材管理職、営業職、経理等の事務職があります。技術職は専門的な技術や機械装置の操作が必要になることもあるため、男性社員が主に活躍



しています。また、資材管理や営業、経理などでは細かい気遣いができる女性社員が活躍しています。社内では女性社員が今以上に生き生きと活躍できるように環境整備を整えていきたいと思っています。

### さらに技術を磨くために

基本的には現場で経験を積むことで技術は磨かれて継承されていくと考えていますが、社員には今以上に技術を高めてもらうために職種ごとに社内研修や外部研修を行っています。現場対応や研修などで得た技術や知識、情報を社員ひとりひとりがノウハウとして蓄積して、自分が行っている作業で生かしてもらえることで社員の技術向上や資質向上、また会社の信頼度向上に寄与できればと思っています。

### 今後について

男性社員14人、女性社員3人と男性社員のほうが多い状況でした。2017(平成29)年3月には女性社員を1人採用しました。これからも男性社員、女性社員ともにコミュニケーションを図りながら、切磋琢磨して、会社を成長させていきたいと思っています。そのためにも職場の環境を整えて、働き方改革に少しずつ取り組みながら、お客様だけでなく、社員みんなの満足度も高めていきたいと思っています。

株式会社忠光製作所(新町8丁目)  
設立 1963(昭和38)年  
従業員数 18人(男性14人/女性4人)  
板金プレス加工メーカー  
<http://tadamitsu.co.jp/>

## 相談窓口の案内

	相談先	内容
女性の相談	東京ウィメンズプラザ Tel 03-5467-2455 毎日 9:00 ~ 21:00 (年末年始は休み)	女性の総合相談 ドメスティック・バイオレンス、 夫婦・親子の問題、生き方や職場の 人間関係など(就職活動の支援 は行っていません)
	東京都女性相談センター 多摩支所 Tel 042-522-4232 月~金曜日 9:00 ~ 16:00 (土・日曜日、祝日、年末年始は休み)	
	青梅市役所 Tel 0428-22-1111 月~金曜日 8:30 ~ 17:00 (土・日曜日、祝日、年末年始は休み)	
	青梅警察署 Tel 0428-22-0110 緊急の場合 110 番通報	ストーカー被害の相談は、直接警察署にご連絡ください。
女性の就職	マザーズハローワーク立川 Tel 042-529-7465 月~金曜日 9:00 ~ 16:00 (土・日曜日、祝日は休み)	専属の担当相談員による女性の就職活動全般の相談(キッズスペース等併設)

### 男性のための悩み相談

東京ウィメンズプラザ Tel 03-3400-5313 電話相談 月・水曜日 17:00 ~ 20:00 (祝日、年末年始は休み)  
夫婦や親子の問題、生き方・職場の人間関係、セクシャルハラスメントやDV、デートDVなどの暴力の問題など、男性の抱えるさまざまな悩みに男性相談専門の相談員が対応

# 行ってきました



アキテンポ不動産ギャラリー

## 株式会社まちづくり青梅

今回は青梅のまちの活性化のお話をうかがうため、株式会社まちづくり青梅に行ってきました。歴史ある街なみや文化財が多く残されている青梅駅周辺のにぎわいを取り戻すために、3年前に設立されました。生き生きと暮らせる住みやすいまちを目指し、事業に取り組んでいます。



地元の新鮮な野菜など販売されています



マルシェの風景

### ○おうめマルシェの開催

駅前にあつたスーパーの撤退後、代わりとなる買い物拠点づくりを目指してマルシェができました。3月から12月まで毎月第三日曜日に開催しています。

メイン会場は住江町駐車で、地元の新鮮な野菜、安心・安全な食材を使って作った菓子や惣菜、生活雑貨の店などがたくさん並びます。

飲食コーナーで一休みしたり、周辺の商店街を歩きながらスタンプラリーでスタンプを集めると、特典もあつて楽しめます。各種イベントと同時開催の日はとくに、

にぎわっています。今後も新しい趣向をこらしていく予定です。新しい人や物に出会えて笑顔が広がるおうめマルシェに、ぜひお出かけください。

### ○アキテンポ不動産

市街地における空き店舗の調査をして、空き店舗物件のオーナーと新しく開業したい人の橋渡しをする事業です。

店の雰囲気や歴史、オーナーの思いをできるだけ開業者に伝えるとともにさまざまなアドバイスや支援をして、よりよいマッチングを目指しています。青梅駅前にはアキテンポ不動産ギャラリーを開

設して、物件情報の展示をしています。そこでは赤ちゃん授乳室や子どもが遊べるコーナーもあり便利です。

また年に1〜2回程度、物件の見学ツアーも行っていて、幅広い職種の人たちに反響が広がっています。

### ○市街地駐車場の経営

事業を運営するための収益事業として、青梅駅周辺の駐車場を経営しています。その収益は、おうめマルシェやアキテンポ不動産といった公益事業の運営を通じて地域に還元されています。

写真提供：株式会社まちづくり青梅

### おうめマルシェ 2018

3月から12月まで毎月第3日曜日開催

メイン会場：住江町駐  
車場

#### 【お問い合わせ先】

株式会社まちづくり青梅

電話：0428-27-2440

Email: machitsuku.ome@gmail.com

HP: http://life-ome.com/

HPでは見学ツアーのお知らせやさまざまな情報を掲載しています。



# おうえの 散歩道

## 桜・散歩道

桜の花を見ると心がうきうきするのは、私だ  
けてしょうか。

そんな散歩道を紹介します。  
2月より咲きはじめるのは、新町御嶽神社の  
寒桜です。3月に咲くのはわかぐさ公園にあ  
る7本の河津桜です。桜木が1本だけ咲く桜  
株広場もあります。

花散らしにあって桜花を愛でられなかった  
としても、不本意でも残念でもありません。  
そのままを受け入れてみましょう。  
これも散歩の楽しみです。



## 現場の芽

### 地域にコンビニがやってきた

青梅市は2017(平成29)

年10月に、株式会社ローソンと  
買い物環境向上に対する連携協  
定を締結しました。

これは、市内の商業活動が少  
ない地域で、日々の買い物に不  
便を感じている市民が、住み慣  
れた地域で安心して暮らせるよ  
うに支援することを目的として  
います。

今回はこの買い物環境向上に  
対する取り組みとして成木地区  
で行っている移動販売について  
紹介します。

ローソンはこれまで、さまざま  
まな自治体と連携し、地域の  
ニーズに合わせた移動販売を  
行ってきましたが、東京都内では  
初めてです。

移動販売を行う際に事業が  
円滑に実施できるよう、地域の  
選定、地域との連絡調整や販売  
場所の確保は青梅市が行い、移  
動販売はローソン青梅東青梅  
四丁目店が拠点となって行っ

ています。

毎週水曜日と金曜日に食料品  
や日用品など約300品目を移  
動販売用軽トラックに積み、自  
治会館など10カ所で販売してい  
ます。

市ではこの移動販売は買い  
物環境向上に向けた第一歩で  
あり、将来的には対象地区を広  
げ、多くの市民の利用につなげ  
ていきたいと考えています。

またこの移動販売が住民同士  
の顔の見える関係のきっかけに  
なればと考えています。



移動販売の様子

高校で建築を学び、専門学校ではインテリアデザインを専攻し、20歳からオーダー家具の製作会社で仕事をしています。

近いうちに独立し、仕事をするため、物置になっていた古民家の一部を自分で改装して住み始めました。

改装しているうちに、いろいろなイメージが湧いてきて、古民家を周りの人と一緒に何かできるようなスペース、多目的シェアスペース「アトリエ Kiki」としたいと思うようになりました。

夢や目標を持つている若者がみんなで挑戦できる場

そんな場となるように、だれでも使えて、地域の木の素材を使った



吉野知喜さん

家具などが作れる「ものづくりスペース」と、みんなで調理をして食べられる「キッチンスペース」と、地元の人たちの憩いの場となる「カフェスペース」の3つを設ける予定です。

そこで、2017(平成29)年から資金を集め、今年の6月に、ものづくりスペースがオープンする予定です。残り2つのスペースは今年後半に、また資金を集め、来年後半にはオープンできるようにしたいと思っています。

プレイイベントとして、数カ月に一度の体験ワークショップなどを行っています。

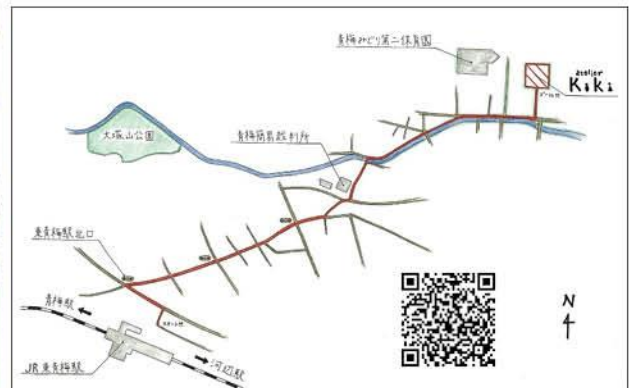
ほかにも若いクリエイターの発表の場やパーティー会場など、多種多様な使い方ができるように工夫しています。

みんながワクワクする空間をここ青梅でつくり、子どもから大人まで、そして家族で楽しめるコミュニティシェアスペース、アトリエ Kiki にしていきたいと思っています。

ぜひ一度いらしてください。



アトリエ Kiki の様子



アトリエ Kiki までの地図と Facebook ページ QR コード

## 編集後記

- 青梅駅前商店街を歩いていると、空き店舗だったお店が新しい素敵なお店に生まれ変わっていました。そんなお店がこれから増えていくのが楽しみです。(み)
- 国や東京都で働き方改革の推進が進められている中、企業にも働き方改革を進める動きが出てきています。企業努力も大切ですが、社員のほうもワークバランスに応じたライフスタイルを考える機会にしたいです。(い)
- 市内では想像より多くの野菜や果物が生産されていて驚きました。買い物の際は積極的に青梅産を探してみたいです。(お)
- 取材での経験を通じて、日常の何気ないことから新しい発見や考え方、見方を学びました。自分自身の一歩につながるとうれしです。(さ)
- クラウドファンด์を利用するなど、行動に移し、やりたいことを実現しようとしている輝かしい人に出会いました。(あ)